

第 52 回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 近畿化学協会有機金属部会
日本薬学会
協賛 有機合成化学協会

会期 9月15日(木)~16日(金)

会場 同志社大学京田辺キャンパス
(京都府京田辺市多々羅都谷1-3)

交通 JR学研都市線「同志社前」駅徒歩10分、
もしくは近鉄京都線「興戸」駅徒歩15分

参加登録予約申込締切 8月23日(火)
予稿集発行日 8月31日(水)

発表形式 口頭発表 講演 17分 討論 7分、
ポスター・ショートトーク：
10時15分~12時頃 講演 1分50秒、
ポスター発表 12時30分~14時10分

A会場 (恵道館301号室)

PA会場 (恵道館2階)

[有機金属化合物の合成・反応・構造・機能]

第1日目 [9月15日(木)]

座長 小澤 文幸 (9:00~10:15)

A101 チオエステルの低原子価金属への酸化的付加の新
規利用法(阪大院工) 国安 均・加藤 友寛・南 安規
・梶浦 隆道・寺尾 潤・神戸 宣明

A102 ビス(トリアリールゲルミル)ビス(ジメチルフェニ
ルホスフィン)白金(II)の合成と多様な反応性(学習院
大理・東農工大院工・群馬大院工) 碓井 洋子・福嶋
貴・萩原 賢明・南条 真佐人・持田 邦夫・小宮 三四
郎・赤坂 邦至・工藤 貴子

A103 ピラー型かご状錯体内での TTF₂分子集積と混合原
子価状態の観測(東大院工・CREST) 吉沢 道人・
熊沢 和久・藤田 誠

ポスター・ショートトーク(10:15~11:26)

座長 小江 誠司 (10:15~10:52)

座長 畠中 康夫 (10:52~11:26)

ポスター発表 (12:30~14:10)

PA101 溝呂木-Heck 反応への高活性触媒としてのジピリ
ジルピラゾレート架橋ルテニウム-パラジウム二核錯
体(首都大院工) 増井 大・皆川 裕司・田中 絢子・
山口 素夫・山岸 敬道

PA102 メタラサイクル構造を持つ白金イソシアニド錯体
の合成とその環拡大反応(九大院総理工) 土谷 和寛
・近藤 英雄・永島 英夫

PA103 ペンタジニル・ヘプタトリニル配位子を有す
るパラジウムおよび白金錯体の合成と性質(奈良先端大
物質) 堤 健・高橋 良彰・垣内 喜代三

PA104 グルミレン架橋二核白金錯体の合成(学習院大理)
碓井 洋子・細谷 清香・小川 亜紀・佐藤 知子・永
野 元彬・南条 真佐人・持田 邦夫

PA105 14電子ビス(ジアルキルシリレン)-パラジウム錯体
の合成、構造及び反応(東北大院理) 渡辺 千恵子・

岩本 武明・甲 千寿子・吉良 満夫

PA106 ピリミジン誘導体とパラジウムイオンからなる高
周期 14 族元素が架橋した自己集合型超分子の合成(学
習院大理) 伊藤 香南子・三浦 淑行・太田 誠吾・矢
野 景子・碓井 洋子・南条 真佐人・持田 邦夫

PA107 ホスファシラトリブチセン(PSiT)を配位子とする
遷移金属錯体の合成と構造(京大化研) 井上 知之・
佐瀬 祥平・辻 勇人・金田 康宏・河内 敦・玉尾 皓平

PA108 大環状パラジウムカルベン錯体の合成、構造、触
媒活性(東理大院理) 渡来 則明・川崎 博康・東屋 功
・斎藤 慎一

PA109 可視光応答性ルテニウムポリピリジル部位を有す
るパラジウム錯体の合成およびオレフィン類の触媒的
光二量化反応(東工大資源研) 稲垣 昭子・江連 真
市・谷津田 伸一・穂田 宗隆

PA110 Stille 反応の反応過程に関する理論的研究 -トラン
スマタル化過程の詳細-(京大院工) 清水 孝保・中
尾 嘉秀・佐藤 啓文・榊 茂好

PA111 パラジウム触媒による有機ケイ素化合物の交差
カップリング反応に関する理論的研究(京大院工)
杉山 昭博・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・榊 茂好・檜山 為
次郎

PA112 [2.2]パラシクロファンを配位子とするサンドイッ
チ型パラジウム複核錯体の合成(阪大院工) 藤本 麻
由・村橋 哲郎・黒沢 英夫

PA113 フェロセニルホスファルケンのアルコキシパラ
デーションによるホスファラダシクロプロパンの立
体選択的合成(阪市大院工) 南 達哉・小山 健一・
山崎 淳司・畔柳 修平・畠中 康夫

PA114 ヒドリド白金またはパラジウムヘテロ二核錯体の
合成と Mo-H 結合への触媒的オレフィン挿入反応(東
農工大院工) 蔵本 絢子・中西 講平・川端 達也・小
峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎

PA115 N,2-ジフェニル-8-キノキサミンを有する三配位
環状白金(II)およびパラジウム(II)錯体(阪大院工)
毛 礼勝・森内 敏之・櫻井 英博・藤井 祐行・平尾 俊
一

PA116 モノおよびトリホスフィノカリックス[6]アレー
ン配位子を有する白金(II)およびパラジウム(II)錯体の
合成(北大触媒セ・北大院理・CREST) 大洞 康嗣
・劉 運奎・窪内 翔・徳永 信・辻 康之

PA117 縮合多環 1,2-ジチインと遷移金属との反応:脱硫
反応によるヘテロアセン類の合成(名大院理) 工藤
研一・岡本 敏宏・山口 茂弘

PA118 化学的刺激に応答してチャンネル構造を変化させ
る水素結合連結型金属錯体の合成(静岡大理化) 岩
瀬 敬宏・不破 由美子・近藤 満

PA119 シリル架橋ニッケル二核錯体の合成及びその反応
性(阪大院工) 河津 智晴・生越 専介・黒沢 英夫

PA120 ペンタメチルフラレン配位子により引き起こさ
れる 1,3-および 1,4-キラル移動:金属上に中心性不斉
を有するフラレン-ルテニウム錯体 Ru(C₆₀Me₅)Cl
(*R*)-prophos)のジアステレオ選択的な合成(東大院理・
ERATO 中村活性炭素クラスタープロジェクト) 三谷
友一・松尾 豊・鐘 羽武・中村 栄一

PA121 ルテニウムホスファイト錯体の加水分解による新
規水溶性ルテニウムヒドリド錯体の合成(阪大院工・
SORST) 久禮 文章・サイジャ メノン・小江 誠司
・福住 俊一

PA122 水溶性[NiRu]硫化物錯体触媒による pH 選択的水
素分子の活性化とカルボニル化合物の水素化反応(阪
大院工・SORST) 西村 貴史・小江 誠司・福住 俊

-
- PA123 カチオン性三重架橋アルキリジン錯体の合成と
 定; 三核ルテニウム錯体上でのアルカン活性化機構の
 解明(東工大院理工) 天神林 隆一・高尾 俊郎・鈴
 木 寛治
- PA124 新規カチオン性 Ru(II)(ターピリジン)(ジエン)錯体
 の合成、構造および反応性(京大院工) 浦 康之・ 岩
 佐 知道・綱脇 史亮・和田 健司・近藤 輝幸・光藤 武
 明
- PA125 ルテニウムシクロトリアスファート錯体と小分子
 の反応(中大理工) 金尾 啓一郎・木村 和寛・上村 聡
 ・田辺 資明・石井 洋一
- PA126 一級または二級アミン配位子を有するアルキルル
 テニウム錯体の合成と反応性(東工大院理工) 小池
 隆司・碓屋 隆雄
- PA127 Ru-Pd および Ru-Pt 混合金属イミドクラスターの
 合成・構造・反応性(阪府大院理) 森田 英伸・竹本
 真・神川 憲・松坂 裕之
- PA128 四核ルテニウムポリヒドリドクラスターによる不
 飽和炭化水素の C-H, C-C 結合の切断(東工大院理工)
 上原 直樹・鈴木 寛治
- PA129 分子内水素結合を形成する光学活性ハーフサンド
 イッチ型ルテニウム錯体の合成(日大生産工・レーゲ
 ンスブルグ大) 片野 修吏・津野 孝・ブルナー ヘン
 リ・杉山 邦夫
- PA130 第一級アミノ化合物の pH 制御によるドミノ合成
 : 末端アルキンの水合とケトンの還元的アミノ化の水
 中連続反応(阪大院工・SORST) 小江 誠司・上原 啓
 嗣・福住 俊一
- PA131 TpRu ニトロシルフラグメントを有する四員環メ
 タラサイクルの合成および反応性(長崎大工) 有川
 康弘・池田 健太・西村 佳真・大西 正義
- PA132 カチオン性 Cp*Ru(PN)錯体の合成とその触媒機能
 (東工大院理工・フロンティア創研) 伊藤 正人・足
 洗 美穂・碓屋 隆雄
- PA133 アンカー型面不斉シクロペンタジエニル-ルテニ
 ウム錯体と 2-ピリジリルメタンイミンの立体選択的反応
 (阪大産研) 林 彰・松嶋 雄司・鬼塚 清孝・高橋 成
 年・笹井 宏明
- PA134 窒素配位型 α -シアノカルバニオン錯体触媒による
 ニトリルのマイケル付加反応の反応機構(阪大院基礎
 工) 稗田 将之・直田 健
- PA135 サリチルアルジミン配位子を有する(η^6 -アレーン)
 ルテニウム 2 核錯体の合成と性質(阪大院基礎工)
 小宮 成義・中嶋 友子・堀田 正人・直田 健
- PA136 架橋ヒドロチオおよびヒドロキシル基をもつルテ
 ニウム-ゲルマニウム複核錯体のヒドロゲナーゼ様反
 応(名大院理・名大物質国際研) 松本 剛・板倉 直
 久・中谷 祐希子・巽 和行
- PA137 2,6-ジメシチルフェニルチオラート配位子を有す
 る配位不飽和ルテニウム(II)錯体の合成と反応(名大院
 理・名大物質国際研) 大木 靖弘・瀧川 優子・佐渡
 原 一十三・巽 和行

座長 小宮 三四郎 (14:25 ~ 15:15)

- A104 ピンサー型パラジウム錯体の新規合成法とその錯
 体形成経路(分子研・総研大・CREST) 皆川 真規
 ・竹中 和浩・魚住 泰広
- A105 機能性配位子および錯体の均一系触媒とナノマテ
 リアルへの応用(ルイ・パスツール大学錯体化学研究
 所) ブラウンスタイン ピエール

座長 小坂田 耕太郎 (15:15 ~ 16:05)

- A106 ニッケル(0)錯体上でのカルボニル化合物の変換
 (阪大院工) 生越 専介・岡 昌明・植田 瑞・主森 敬
 一・新居 知哉・鎌田 大史・黒澤 英夫
- A107 ジホスフィンを支持配位子としてもつ配位不飽和
 なコバルトアルキル錯体の合成と性質(広島大院理・
 京大院工) 今村 友紀・水田 勉・三吉 克彦・依光 英
 樹・大島 幸一郎

座長 真島 和志 (16:05 ~ 16:55)

- A108 アルコキシシクロヘキサジエニルイリジウム錯体
 の反応性(阪大院基礎工) 寺井 宏樹・高谷 光・直
 田 健
- A109 イリジウムの配位特性に基づいた PNNP および
 PNNN 配位子を含む異種二核錯体の選択的合成ならび
 に pH による金属導入制御(東工大資源研) デュブス ク
 リスチャン・山本 俊樹・稲垣 昭子・ 穂田 宗隆

座長 中沢 浩 (16:55 ~ 17:45)

- A110 アミノトロポニルフェロセン-銅錯体およびその酸
 化体の合成・構造と磁気的性質(首都大院理) 伊与
 田 正彦・三宅 由寛・青野 智史・渡邊 さやか・大谷 裕
 之・宮崎 章・榎 敏明
- A111 Fe₄C₄ クラスタへのモノおよびジイン炭素鎖の導
 入: 共役系による Fe₄C₄ 骨格の連結と生成する巨大分
 子の電気化学的特性(東北大院理・京大化研) 高野 正
 人・岡崎 雅明・飛田 博実

座長 穂田 宗隆 (17:45 ~ 18:35)

- A112 [70]フラレン-三核金属錯体の合成: 量子ドットと
 3 端子(ERATO 中村活性炭素クラスタープロジェクト)
 松尾 豊・田原 一邦・中村 栄一
- A113 ロジウム、イリジウムを含む異種金属三核ルテニ
 ウムポリヒドリドクラスターを用いたアルカンの炭素
 -水素結合と炭素-炭素結合の切断反応(東工大院理工)
 守谷 誠・高尾 俊郎・島 隆則・大迫 ゆみ・鈴木 寛
 治

第2日目 9 月 16 日(金)

座長 飛田 博実 (9:00 ~ 10:15)

- A201 ルテニウム触媒による炭素-水素結合切断を経る芳
 香族ケトンとオレフィンとの反応の反応機構に関する
 研究(慶大理工・阪大院工) 垣内 史敏・水島 英一
 郎・上野 聡・大瀧 央士・臼井 真由美・茶谷 直人
- A202 極性官能基によりキレートしたアルキル鎖を有す
 る前周期遷移金属錯体の合成と反応性(阪大院基礎工)
 劔 隼人・真島 和志
- A203 原子およびグループ移動ラジカル反応におけるヘ
 テロ元素の効果に関する理論的研究(阪市大院理・JST
 さきがけ・東大院工・九大先導研) 山子 茂・多田 朋
 史・吉澤 一成

ポスター ショートトーク (10:15 ~ 11:30)

座長 山口 茂弘 (10:15 ~ 11:52)

座長 片岡 靖隆 (10:52 ~ 11:30)

ポスター発表 (12:30 ~ 14:10)

- PA201 固定化不斉 Cu-BOX 錯体の表面設計と不斉
 Diels-Alder 反応の不斉誘起(東大院理) 田中 里佳・
 唯 美津木・岩澤 康裕
- PA202 有機銅二価錯体の構造と反応性、好気性条件下で
 のキノンの還元(阪市大院理) 宮本 利一・濱澤 里

- 佳・木下 勇
- PA203 芳香族性または反芳香族性を有するヘキサフィリン-金(III)錯体の合成と構造(京大院理・CREST) 森重樹・大須賀 篤弘
- PA204 イオン性液体構造を有する金属ナノクラスターの合成と特性(近畿大理工) 巽 遼多・藤原 尚
- PA205 新規なピピロール誘導体を構成単位とする大環状ポルフィリノイド金属錯体の合成(神戸大理) 瀬恒 潤一郎・戸田 雅之・吉田 高史
- PA206 直鎖状四座ホスフィン配位子を有するパラジウム・白金錯体(奈良女子大理) 竹中 弘枝・五島 依里・棚瀬 知明
- PA207 ロジウム(I)をコアに有する含窒素ヘテロ環カルベン- dendrimer 錯体: 合成、構造と触媒活性(北大触媒セ・北大院理・CREST) 藤原 哲晶・佐藤 広道・大洞 康嗣・徳永 信・辻 康之
- PA208 三座配位子を用いて構築した新規ナノスケール配位化合物の合成(静岡大理化) 宮澤 誠・中村 雪恵・近藤 満
- PA209 メタロセンユニットから構築した酸化還元活性な配位高分子の合成(静岡大理化) 早川 友梨・高橋 大介・近藤 満
- PA210 ロジウム(I)エチレン錯体と水と二酸化炭素との反応(産総研・筑波大院数理) 崔 準哲・大塚 道子・高野 一史・坂倉 俊康
- PA211 イミド配位子を持つ 9族-6族硫黄架橋二核錯体の合成と反応性(中大理工) 荒芝 和也・田辺 資明・石井 洋一
- PA212 グリニヤール試薬を用いた Mg-Fe 二核錯体の合成(徳島文理大香川薬) 小林 稔・山口 健太郎
- PA213 1,3-ジカルボニル化合物から誘導される $\kappa^2\text{O}$ 型のエノラト鉄(II)およびルテニウム(II)錯体の合成、構造および反応(東農工大理工) 清田 小織・田向 淳一・長谷川 佐知・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎
- PA214 ホスファシラフェラシクロプロパンの結晶構造および極性分子に対する反応性への置換基効果(東北大院理・京大化研) 佐藤 陽・小室 貴士・岡崎 雅明・飛田 博実
- PA215 ハロアセチレン四鉄クラスターの系統的合成と反応性(京大化研・東北大院理) 吉村 健一・高野 正人・岡崎 雅明・小澤 文幸
- PA216 CCならびにNC三重結合性化合物の取り込みによる鉄-ホスフィンイミド錯体の環化反応(広島大院理) 馬場 敬之・久保 和幸・三宅 智之・中沢 浩・三吉 克彦
- PA217 鉄錯体による有機ニトリル C-C 結合切断触媒サイクル機構(阪市大院理) 中沢 浩・板崎 真澄・鎌田 幸司
- PA218 面不斉架橋フェロセンの合成(北大触セ・SORST・愛教大) 小笠原 正道・坂本 猛・渡辺 進・中島 清彦・高橋 保
- PA219 モリブデンテトラヒドリド錯体とハイパーバレントシランあるいは 2-シリルチオフェンの反応による Mo-Si 錯体の合成(横国大院工・埼玉大理) 湊 盟・雨宮 慎悟・杉浦 康之・掛谷 政輝・藤原 隆司・永澤 明
- PA220 PNO 配位子を用いた一次元多核錯体の構築とその反応性(阪大院基礎工) 大橋 理人・真島 和志
- PA221 直鎖テトラホスフィン *meso-o*-C₆H₄(PPhCH₂CH₂PPh₂)₂ 配位 Mo(II)および W(II)錯体上でのヒドラジン N-N 結合切断によるイミドおよびニトリド錯体の生成(東大生研・東理大基礎工) 清野 秀岳・権藤 寿美恵・渡部 大輔・干鯛 眞信・溝部 裕司
- PA222 η^3 -シラプロパルギン/シラアレニル及びシラシクロプロペニルのタングステン(II)錯体の構造と結合性に関する理論的研究(京大院工) モウシュミー レイ・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・榊 茂好・坂場 裕之
- PA223 ジルコニウム錯体を用いたフィッシャー・トロプシュ反応(分子研) 松尾 司・川口 博之
- PA224 かさ高い置換基を有する 4価 4族金属 *b*-ジケチミナト錯体の還元反応によるイミド錯体の形成とその構造・反応性(京大化研) 濱木 裕史・武田 亘弘・時任 宣博
- PA225 イミノピロリル配位子を有するハーフメタロセン型 4族金属アルキル錯体の合成とオレフィン重合触媒への応用(阪大院基礎工) 安本 考広・真島 和志
- PA226 3脚型トリ-フェノキシド配位子をもつチタンおよびジルコニウム錯体の合成と構造(分子研) 赤木 史生・松尾 司・川口 博之
- PA227 新規 d-f ブロック混合型多核ポリヒドリド錯体の合成および構造(理研) 島 隆則・侯 召民
- PA228 スタンノールジアニオンからの 1,1'-ジリチオ-1,1'-ビスタンノールの合成(埼玉大理) 芳賀 隆太・斎藤 雅一
- PA229 ビバロイル-およびアダマントイルトリス(トリメチルシリル)シランから生成させたシレンとシリル置換ブタジイン、エンインの反応(倉敷芸科大) 仲 章伸・大西 秀長・塩田 淑仁・吉澤 一成・石川 満夫
- PA230 フェニル-ケイ素結合の分解反応を用いたネットワーク型シリコンの新規合成法(崇城大工) 池永 和敏・北村 卓也・本田 大士
- PA231 メチルチオ基が置換した新規ジチエノシロール誘導体の合成(広大院工) 金 東河・大下 浄治・吉田 拓人・播磨 裕・功刀 義人・九内 淳堯
- PA232 分子ジャイロスコープとしてのフェニレン架橋かご型ポリシラアルカンの合成と動的挙動(東北大院理) 大水 聡一郎・瀬高 渉・甲 千寿子・吉良 満夫
- PA233 分子内配位により安定化された電子不足ケイ素活性種の酸性の発生(京大院工) 野上 敏材・相馬 陵一・亀井 稔之・伊丹 健一郎・吉田 潤一
- PA234 (2-ボリルフェニル)ヒドロシランの合成およびフッ化物イオンとの反応(広島大院理) 河内 敦・谷 厚志・山本 陽介
- PA235 Si-Si, Ge-Ge, Si-Ge 結合をもつ有機金属化合物における分子イオンおよびプロトン化分子のフラグメンテーション機構(奈良女大理・広島大院工・倉敷芸科大生命科学) 竹内 孝江・白井 裕子・大下 浄治・仲 章伸・石川 満夫
- PA236 シリル置換 1,4-ジシラデューベンゼンの合成とその特異な反応性(筑波大院数理) 及川 徹・松本 剛・中田 憲男・加部 義夫・関口 章
- PA237 ケイ素架橋シラフルオレンの合成 構造と物性(京大院工) 織田 勝成・清水 正毅・檜山 為次郎
- PA238 初めてのシクロトリシレンリウムイオンの合成、構造及び反応性(筑波大院数理) 五十嵐 正安・一戸 雅聡・関口 章
- PA239 直鎖および環状オリゴシラン包接錯体の合成、構造および物性(東北大院理・理研 PDC) 成岡 岳彦・田中 宏昌・坂本 健吉・吉良 満夫
- 座長 坂本 健吉 (14:25 ~ 15:15)
- A204 含スズ新規共役 π 電子系化合物の合成とその性質(京大化研) 水畑 吉行・武田 亘弘・笹森 貴裕・時任 宣博
- A205 強い発光強度をもつシリルエチニルピレン類の開

発 (阪府大院工・富山医薬大薬・JST 戦略創造) 前多肇・前田 智広・水野 一彦・藤本 和久・清水 久夫・井上 将彦

座長 時任 宣博 (15:15~16:05)

A206 縮合二環式ジシレンの合成と反応 (科学技術振興機構・東北大院理) 小林 秀樹・岩本 武明・吉良 満夫

A207 安定なケイ素-ケイ素三重結合とその反応性 (筑波大院数理) 金城 玲・一戸 雅聡・関口 章

座長 野村 琴広 (16:05~17:20)

A208 チタノセン錯体を利用した炭素-炭素結合切断反応 (北大触セ・愛教大・北京大・CREST) 葛葉 悠一・孔 凡志・中島 清彦・席 振峰・高橋 保

A209 シリカ担持オレフィン重合触媒モデルとしての初めてのアルキルビス(シラノラト)ジルコニウムカチオン性錯体の合成と構造解析 (東大院理) 下 功朗・後藤 敬・川島 隆幸

A210 オレフィン重合触媒機能を有する新しい複核錯体の合成 (東工大資源研) 桑原 純平・竹内 大介・小坂田 耕太郎

B会場 (恵道館201号室)

PB会場 (恵道館2階)

[有機金属化合物を用いた有機合成]

第1日目 9月15日(木)

座長 大江 浩一 (9:00~10:15)

B101 銅(I)-ホスフィン触媒によるアリル化合物とジボロンの位置および立体選択的反応:キラルアリルホウ素化合物の効果的な合成法 (北大理・JST さきがけ) 伊藤 肇・川上 千佳・澤村 正也

B102 イリジウム(I)触媒を用いたフルオロジシランによるアレーン類の芳香族C-Hシリル化における反応効率と位置選択性の改善 (北大院工) 齋木 文章・西尾 幸博・石山 竜生・宮浦 憲夫

B103 レトロアリル化によるアリル金属反応剤の発生とその有機合成への利用 (京大院工) 林 沙悠梨・平野 康次・依光 英樹・大島 幸一郎

ポスター ショートトーク (10:15~12:06)

座長 澤村 正也 (10:15~11:10)

座長 生越 専介 (11:10~12:06)

ポスター発表 (12:30~14:10)

PB101 リン含有キラルピナフトール亜鉛触媒を用いる高エナンチオ選択的アルキル化反応 (名大院工) 波多野 学・宮本 隆史・石原 一彰

PB102 α,β -エポキシケトンと二亜鉛種の立体特異的・立体選択的反応 (京大院工) 野村 研一・大島 幸一郎・松原 誠二郎

PB103 2-アルキニルフェノールの環化メタル化による3-亜鉛ベンゾフランの合成と応用 (東大院理) イリエシュ ラウレアン・大坪 才華・中村 正治・中村 栄一

PB104 銅触媒による分子状酸素を酸素源として用いるチオアミドの脱硫酸素化 (岐阜大工) 芝原 文利・末次 藍子・吉田 篤記・村井 利昭

PB105 チアカリックス[3]ピリジン銅(I)錯体により触媒されるオレフィンのアジリジン化反応 (阪市大院理)

服部 慎一・廣津 昌和・塚原 侑平・臼杵 克之助・木下 勇

PB106 軸不斉アミノエチルオキシ-ホスフィン配位子を用いるジエチル亜鉛の環状エノンへの銅触媒エナンチオ選択的共役付加反応 (静岡県立大薬) 小原 伸啓・吉田 郁・田中 圭・森本 俊明

PB107 銅触媒存在下、アルキン類を添加剤として用いるハロゲン化アルキル類とグリニャール試薬とのクロスカップリング反応 (阪大院工) 藤堂 紘久・寺尾 潤・神戸 宣明

PB108 金ナノクラスターを擬均一系触媒として用いる空気酸化反応 (分子研) 櫻井 英博・角山 寛規・根岸 雄一・佃 達哉

PB109 ニッケル・マグネシウム協働的 C-F 結合活性化を経るフッ化アリールとグリニャール試薬のクロスカップリング反応 (東大院理) 吉戒 直彦・中村 栄一

PB110 イオン性液体を反応場としたNi(0)触媒による1,3-ジエンとアルデヒドのカップリング反応 (北大院薬) 高木 勝弘・佐藤 美洋

PB111 ニッケル又はパラジウム触媒による4-ペンテン-1,3-ジオール誘導体の炭素-炭素結合切断反応 (長崎大院生産科学・長崎大工) 森 将彦・高橋 祐史・木村 正成・田丸 良直

PB112 ニッケル触媒によるトリアルキルボランを用いたアルデヒドのアルキル化反応 (京大院工) 平野 康次・依光 英樹・大島 幸一郎

PB113 ニッケル触媒を用いる有機ボロン酸エステルの1,2-ジエンに対する付加反応 (北陸先端大・京大院理) 白川 英二・高橋 豪・土本 晃久

PB114 ニッケル触媒によるシクロブタノンへのアルキン分子間挿入反応 (京大院工) 蘆田 真二・松田 學則・村上 正浩

PB115 ニッケル触媒による1,2-ジエンのアシルシアノ化反応 (京大院工) 中尾 佳亮・平田 泰啓・檜山 為次郎

PB116 Pd触媒を用いたビスアリルアルコール又はエーテルの双極的活性化 (長崎大院生産科学・長崎大工) 木村 正成・向井 竜太郎・田丸 良直

PB117 環拡大および縮小を経る*N*-アリールプロリノールのアミノ化とそれらをキラル配位子とした触媒の不斉反応への応用 (千葉大工) 田中 陽一・三野 孝・坂本 昌巳・藤田 力

PB118 5,5'-ジヨード BINAP の簡易合成とその合成化学的応用 (奈良先端大物質・奈良高専物質) 須田 雅彦・嶋田 豊司・永野 豊浩・垣内 喜代三

PB119 コンピナトリアル合成を志向する新規スピロ型イソオキサゾリン/イソオキサゾール不斉配位子の開発 (阪大産研) コランネ プリティ・辻原 哲也・余語 純一・滝澤 忍・笹井 宏明

PB120 パラジウム・ジホスフィニデンシクロブテン触媒を用いた臭化アリールのシアン化反応 (東北大院理・京大院工) ジェンセン レイダー・ガスレ アニル・豊田 耕三・吉藤 正明・小澤 文幸

PB121 π -配位部位を有するかさ高いルテノセニルホスフィン配位子の開発と温和な条件下での鈴木-宮浦反応への応用 (新潟大工・新潟大院自) 中澤 太一・星 隆・鈴木 敏夫・萩原 久大

PB122 パラジウム触媒によるジアリルマロン酸エステルの環化重合及びエチレンとの共重合 (東工大資源研) 朴 世訓・竹内 大介・小坂田 耕太郎

PB123 ホスフィン-スルホナート配位子を有するパラジウム錯体の合成とオレフィン重合活性 (東大院工)

- 河内 卓彌・吉村 賢治・野崎 京子
- PB124 Ni および Pd 錯体触媒によるノルボルネン類の共重合(理研・オーエムケムテック・日大文理) 会田 昭二郎・山本 健雄・若槻 康雄
- PB125 高いホスフィンを一つ有するメチルパラジウム錯体の合成と構造および重合反応への応用(東大院工) 高宮 郁子・神 紘一郎・山下 誠・野崎 京子
- PB126 テトラフェニルジホスフィンを用いる不飽和結合へのリン官能基の高選択的導入法の開発(阪府大院工) 永田 翔子・川口 真一・野元 昭宏・小川 昭弥
- PB127 ヘキサメチルジシランと重水を用いるパラジウム触媒によるアルキンの 1,2-重水素化アルケンへの還元(京大院理) 白川 英二・大塚 秀仁・林 民生
- PB128 パラジウム触媒を用いるアルキン類の分子内セレノカルバモイル化反応(阪大院工) 豊福 昌志・藤原 眞一・新池 孜・国安 均・神戸 宣明
- PB129 ジスルフィド化合物の硫黄-硫黄結合の切断を伴うニッケル触媒と亜鉛によるヨウ化アリールのアルキル、アリールスルフィド化反応(福島医大化学) 谷口 暢一・大波 哲雄
- PB130 白金触媒によるチオールと一酸化炭素を用いるアレン類のチオカルボニル化反応(阪府大院工) 梶谷 美奈子・野元 昭宏・小川 昭弥
- PB131 右田-小杉-ステレ型の反応を経由する(Z)-1-アリール-2-ゲルミル-1-スタンニルエテン類の(E)-1-ゲルミル-1,4-ペンタジエン類への変換(東海大開発工) 中野 多一・千田 芳也・加藤 孝太郎
- PB132 パラジウム触媒によるアレンの不斉シリルホウ素化(京大院工) 大村 智通・谷口 弘樹・杉野目 道紀
- PB133 パラジウム触媒を用いるオルトキノジメタンのビスタンニル化反応(広島大院工) 吉田 拓人・中野 紗緒里・大下 浄治・丸内 淳亮
- PB134 パラジウム触媒を用いたアリールボロン酸のアルデヒドおよび α,β -不飽和ケトン類への付加反応におけるクロロホルムの特異的效果(同志社大工) 山本 哲也・飯塚 美智子・佐藤 香織・太田 哲男・伊藤 嘉彦
- PB135 パラジウム触媒による軸不斉アレニルシランの不斉合成(北大触セ・SORST) 小笠原 正道・岡田 敦・ソーゲル セバスチャン・高橋 保
- PB136 パラジウム触媒による位置およびジアステレオ選択的アリル位アルキル化反応(鳥取大工・京都薬大) 池田 大次・石井 多美子・上西 潤一・川面 基・伊藤 敏幸
- PB137 ベンジルエステル類とアリールボロン酸類との交差カップリング(九大院理) 桑野 良一・横木 正志
- PB138 パラジウム触媒を用いた温和な条件でのマロン酸ジアリルの脱炭酸-アリル化反応によるベンジル位四級炭素を有するエステル類の合成(同志社大工) 糸井 章裕・今尾 太輔・白倉 将道・太田 哲男・伊藤 嘉彦
- PB139 新規半導体担持型有機パラジウム触媒(GaAs-S-Pd)の創製(千葉大院薬・東大生産研 NCRC・物材機構材料研・東大院工) 有澤 光弘・高宮 郁子・塚本 史郎・下田 正彦・岡林 潤・濱田 昌弘・尾嶋 正治・荒川 泰弘・西田 篤司
- PB140 ヒドラゾン配位子を用いたパラジウム触媒による炭素-炭素結合カップリング反応(千葉大工) 白江 良章・三野 孝・笹井 陽介・坂本 昌巳・藤田 力
- PB141 trans-二座配位型の新規 Pd カルベン錯体の合成とその触媒活性(東理大院理・徳島文理大香川薬) 雑賀 光哉・東屋 功・柘 飛雄真・斎藤 慎一
- PB142 パラジウム-イミダゾール系を用いる溝呂木-Heck 反応(神戸大理) 上羽 千草・林 昌彦
- PB143 芳香族ハライドへのワンポットアレン導入反応(学習院大理) 小名木 信耶・蒲倉 貴耶・中村 浩之
- PB144 パラジウム触媒を用いた温和な条件下でのアレン変換反応の開発: 共役アレン化合物合成への応用(学習院大理) 田代 智史・蒲倉 貴耶・中村 浩之
- PB145 Pd触媒を用いたアリルアルコールによるアルドイミン、N,O-アセタールの求核的アリル化反応(長崎大院生産科学・長崎大工) 橋本 真理子・渡邊 聡哉・木村 正成・田丸 良直
- PB146 2 価白金触媒を用いるアルデヒドおよびアセタールとアルケンとの反応(筑波大院数理) 三浦 勝清・堀池 誠・泉 寛之・細見 彰
- PB147 二核パラジウム触媒を用いた C-H 結合活性化によるヘテロ芳香環およびアルケンのアルキンへの立体選択的シス付加反応(東北大院工) 塚田 直史・村田 佳寿子・瀬戸口 洋幸・三星 智弘・井上 祥雄
- PB148 光学活性ジアミン配位子を有するイリジウム触媒によるイミン類の不斉水素化反応(東工大院理工) 白井 慎洋・奈良 秀樹・碓屋 隆雄
- PB149 P-キラルジホスフィン配位子を有する光学活性イリジウム錯体の合成と不斉水素化への応用(千葉大院自然) 岩楯 展行・吉田 和弘・今本 恒雄
- PB150 イリジウム-ピホスフィニン触媒によるアルキンのヒドロシリル化(首都大院理) 三宅 由寛・磯村 英吾・渡邊 さやか・成田 岳史・伊与田 正彦
- PB151 イリジウム触媒を用いた三成分連結による置換キノリンの合成(早大院理工) 中島 隆行・稲田 卓・五十嵐 武之・関岡 忠雄・清水 功雄
- PB152 Ir 錯体触媒による 2 級アミン、アルデヒドおよびアルキンの新規カップリング反応(関西大工) 水田 智也・坂口 聡・石井 康敬
- PB153 Cp*イリジウム錯体触媒を用いたアルコールによるアミンの N-アルキル化: 高原子効率アミン合成(京大人環) 藤田 健一・榎 洋一郎・李 貞子・山口 良平
- PB154 イリジウム触媒を用いた位置およびエナンチオ選択的なアリル位置置換反応(京大院薬) 宮部 豪人・吉田 和正・竹本 佳司
- PB155 光学活性 Phosphoramidite 配位子/イリジウム錯体触媒によるアリル位アルキル化反応(青山学院大理工) 毛塚 智子・藤川 武・渡部 敬二郎・武内 亮
- PB156 イリジウム触媒によるポルフィリンの β 位選択的ホウ素化反応の開発(京大院理・CREST & PRESTO (JST)) 畑 裕士・忍久保 洋・大須賀 篤弘
- PB157 トリス(ペンタフルオロフェニル)ホスフィンロジウム(I)触媒による芳香族酸塩化物の簡便な脱カルボニル塩素化(イハラケミカル工業・東工大院理工) 平出 哲也・梅津 一登・吉田 康夫・岩澤 伸治
- PB158 ロジウム錯体触媒による 5-アルキナルの分子内ヒドロアシル化反応及び炭素骨格異性化反応(東農工大院工) 武石 健造・佐々木 香織・田中 健
- PB159 Rh(PHEBOX)触媒を用いる高アンチ選択的不斉還元アルドール反応(名大院工) 塩見 拓史・土屋 康典・西山 久雄
- PB160 ロジウム触媒によるホルムアルデヒドを用いたアルキン類の環化ヒドロカルボニル化反応(奈良先端大物質) 森本 積・富士 晃嗣・垣内 喜代三
- PB161 ロジウム触媒によるアリルプロパルギルエーテ

ル類の環化異性化反応：効率的な 3,4-二置換フランの合成(東北大院工) 川井 洋・大井 秀一・井上 祥雄

座長 林 昌彦 (14:25 ~ 15:15)

B104 インジウム(III)触媒によるアルデヒド及びケトンへの末端アルキンの不斉付加反応(東大院薬) 滝田 良・矢倉 健一郎・福田 悠平・辻 理一郎・大嶋 孝志・柴崎 正勝

B105 二価チタノセンにより促進される不飽和化合物のカップリング反応(東農工大院工)尾形 明俊・荒井 香太郎・根本 雅美・小林 建仁・坪内 彰・武田 猛

座長 小川 昭弥 (15:15 ~ 16:05)

B106 レニウム触媒による C-H 結合活性化を経由する環状化合物の合成(岡山大院自然) 國信 洋一郎・川田 篤志・徳永 幸美・正保 真・仁科 勇太・高井 和彦

B107 遷移金属含有双極子の生成とそのアルケン類との[3+2]および[5+2]付加環化反応(東工大院理工) 草間 博之・鈴木 康夫・宮下 佑一・鷹谷 絢・岩澤 伸治

座長 永島 英夫 (16:05 ~ 16:55)

B108 二価のルテニウム触媒を用いるヘテロ核剤のオレフィンへの付加反応(同志社大工) 大江 洋平・太田 哲男・伊藤 嘉彦

B109 ルテニウム錯体触媒を用いるアルケンの高選択的共二量化反応(京大院工) 辻田 寛・浦 康之・和田 健司・近藤 輝幸・光藤 武明

座長 野崎 京子 (16:55 ~ 17:45)

B110 ルテニウム触媒と高分子状シランによるアミド化合物の還元反応：触媒の自己カプセル化による容易な分離プロセス(九大先導研・九大院総理工) 本山 幸弘・三井 郁・石田 寿樹・永島 英夫

B111 DPCB 配位ルテニウム触媒によるジエチルアレーンの(Z,Z)-選択的二重ヒドロシリル化反応：オリゴ(アリーレンピニレン)の立体制御合成への応用(京大化研) 長尾 将人・浅野 公洋・片山 博之・小澤 文幸

座長 岩澤 伸治 (17:45 ~ 18:35)

B112 ロジウム錯体触媒によるアルキンの化学/位置/エナンチオ選択的交差三量化反応(東農工大院工) 田中 健・西田 剛士・和田 梓・豊田 和己・荻野 雅計・白坂 香織・平野 正雄

B113 ロジウム触媒による末端アルキン類とアリルアミンとの環化反応(阪大院工) 福本 能也・川原 琢哉・木梨 冬子・茶谷 直人

第2日目 [9月16日(金)]

座長 佐藤 美洋 (9:00 ~ 10:15)

B201 アリールボロン酸を用いたロジウム(I)触媒による連続的な炭素-炭素結合生成反応(京大院工) 三浦 智也・嶋田 雅彦・佐々木 太亮・仲沢 宏樹・春増 達郎・村上 正浩

B202 ロジウム触媒を用いたトリフルオロアセトアルドイミンへの付加反応を利用する α -トリフルオロメチルアミンの合成(岡山大院自) 高城 淳・尾関 優・瀧花 亮三・宇根山 健治

B203 CO₂ 水素化における 4,7-ジヒドロキシ-1,10-フェナントロリンを有する金属錯体触媒の回収、再利用とギ酸塩の分離(産総研・エネルギー技術研究部門) 姫田 雄一郎・小野澤 伸子・杉原 秀樹・春日 和行

ポスター・ショー トーク (10:15 ~ 12:12)

座長 松原 誠二郎 (10:15 ~ 11:10)

座長 白川 英二 (11:10 ~ 12:12)

ポスター発表 (12:30 ~ 14:10)

PB201 ロジウム(I)錯体を用いる 1-アリールプロパ-2-イン-1-オール類の環化反応(東工大院理工) 水野 明夫・山辺 北斗・草間 博之・岩澤 伸治

PB202 キノキサリン骨格を有する新規 P-キラルジホスフィン配位子の合成及び不斉触媒反応への適用(千葉大院自然) 杉田 敬太郎・小出 綾・吉田 和弘・今本 恒雄

PB203 触媒反応に効果的なイソニトリル配位子の設計：高活性 Rh 触媒によるケトンのヒドロシリル化(北大理・JST さきがけ) 伊藤 肇・加藤 貴之・澤村 正也

PB204 ロジウム錯体触媒によるジスルフィド及びスルフィド合成反応(東農工大院工) 安食 香織・田中 健

PB205 カルベン中心の移動をともなう遷移金属触媒によるオリゴインの異性化反応と付加反応(京大院工) 藤田 倫暢・田井 祐吾・松本 英之・大江 浩一

PB206 光学活性ホスフィン-オレフィン配位子の開発とロジウム触媒によるアリールボロン酸のマレイミドへの不斉 1,4-付加反応への利用(京大院理) 新谷 亮・段 偉良・永野 高志・岡田 敦・林 民生

PB207 Linked-BINOL 骨格を有する光学活性二座ホスホロアミダイト/ロジウム錯体を用いるアリールボロン酸の不斉 1,4-付加反応(北大院工) 山本 靖典・栗原 一典・杉下 紀之・大下 賢吾・朴 東国・宮浦 憲夫

PB208 ロジウム/光学活性ジエン触媒によるアリールボロン酸の不斉付加反応(京大院理) 新谷 亮・岡本 和紘・津留崎 陽大・木村 隆弘・林 民生

PB209 ロジウム触媒を用いたフッ素化酸塩化物とアルキンの反応(東工大資源研) 柏原 泰吾・片岡 恭子・華 瑞茂・島田 茂・田中 正人

PB210 アザビシクロ[2.2.1]ヘプテンインの開環-閉環メタセシス反応 -ピロリチジン及びインドリチジン誘導体合成への新たなアプローチ-(東北薬大・北大院薬・北海道医療大) 若松 秀章・佐藤 美洋・藤田 礼子・森 美和子

PB211 オレフィンメタセシスを利用するフェノール誘導体の合成(千葉大院自然) 吉田 和弘・高橋 英寿・今本 恒雄

PB212 Grubbs 触媒を用いる異性化、環化異性化反応：置換インドール誘導体新規合成法の開発とその応用(千葉大院薬) 高橋 和之・寺田 幸芳・有澤 光弘・西田 篤司

PB213 ルテニウムクラスター錯体を触媒とするビニルエーテルの重合反応：高分子状シランを用いたブロックコポリマーの合成(九大院総理工・九大先導研) 安原 樹志郎・本山 幸弘・永島 英夫

PB214 ジカチオン性硫黄架橋二核ルテニウム錯体の触媒活性(京大院工・東大院工) 小野寺 玄・松本 英之・西林 仁昭・植村 榮

PB215 ルテニウム触媒による α,β -不飽和ケトンとシリルアセチレン類と一酸化炭素との分子間[3+2+1]環化付加反応・四置換 α,β -pyrone 類の新規合成法(阪府大院理) 福山 高英・東別府 優樹・山浦 亮・柳 日馨

PB216 ルテニウム錯体触媒を用いるアルキン、イソシアナートおよび一酸化炭素の新規[2+2+1]共環化反応(京大院工) 近藤 輝幸・野村 真人・光藤 武明

- PB217 2,6-ビスオキサゾリニルフェニル(phebox)-Ru 錯体によるアルケン類とジアゾエステルとの触媒的不斉シクロプロパン化反応(豊橋技科大工) 竹本 年秀・都筑 裕也・岩佐 精二
- PB218 アルミナ担持水酸化ルテニウム触媒による水中での2-ナフトール類の酸化カップリング反応(東大院工) 山口 和也・鎌田 慶吾・松下 光儀・水野 哲孝
- PB219 ルテニウムヒドリド錯体を触媒とする不飽和アルコールの新規2量化反応(阪府大院理) 土井 貴史・南野 智史・ユッソフ ギョーム・福山 高英・柳 日馨
- PB220 ルテニウム触媒による不斉プロパルギル位置換反応(京大院工) 稲田 陽一・西林 仁昭・植村 榮
- PB221 ルテニウム触媒によるN-Boc インドールのエナンチオ選択的水素化(九大院理) 柏原 学・桑野 良一
- PB222 アセトニトリル中のシアノ基をカルボニル化合物へ導入する鉄錯体触媒(阪市大院理) 板崎 真澄・岡本 淳・植田 兼助・中沢 浩
- PB223 トリインの鉄およびコバルト触媒分子内環化三量化反応(神奈川大工) 岡本 専太郎・才野 直子・木暮 大輔・松野 千加士
- PB224 新規光学活性カルバゾール配位子を用いた触媒的不斉野崎-檀山反応(早大院理工) 井上 雅大・中田 雅久
- PB225 アレーンクロム錯体を利用した光学活性P-キラルアリールホスフィン類の合成(千葉大理・徳島文理大香川薬) 小泉 徹・片桐 幸輔・山本 嘉一・檀上 博史・山口 健太郎・今本 恒雄
- PB226 面不斉(アレーン)クロム錯体を有する α,β -不飽和二核カルベン錯体を用いた立体選択的[3+2+2]環化付加反応(阪府大院理) 神川 憲・清水 保典・松坂 裕之・植村 元一
- PB227 軸不斉C-N結合を有するN-アリールインドール類の立体選択的合成(阪府大院理) 神川 憲・木下 俊介・松坂 裕之・植村 元一
- PB228 バナジウム触媒による水中におけるピナコールカップリング反応(阪大院工) 許 孝良・平尾 俊一
- PB229 酸素雰囲気下オキソバナジウム触媒による有機ホウ素化合物の酸化的リガンドカップリング(阪大院工) 水野 英範・櫻井 英博・雨夜 徹・平尾 俊一
- PB230 修飾バナジウム錯体を触媒に用いた酸素酸化法の構築(阪府大院工) 上田 幸弘・野元 昭宏・小川 昭弥
- PB231 アリールイミド配位バナジウム(V)錯体によるエチレン(共)重合におけるAl助触媒の効果(奈良先端大物質) 王 偉・野村 琴広
- PB232 低原子価ニオブを触媒とするオルト置換トリフルオロトルエンの環化反応:C-F/C-H結合の二重活性化を鍵とする環状化合物の合成(学習院大理) 瀧辺 耕平・三富 健・秋山 隆彦
- PB233 ハーフサンドイッチ希土類錯体によるカルボジイミドと末端アルキンとの触媒的クロスカップリング反応(理研) 張 文雄・西浦 正芳・侯 召民
- PB234 二酸化炭素雰囲気下、金属ランタンとジアリールケトンの反応(関西大工) 成重 良麻・西山 豊・園田 昇
- PB235 希土類 / ビボックス錯体を触媒とする不斉アザマイケル反応(中大院理工) 佐藤 広秋・矢原 祐介・菊地 哲・福澤 信一
- PB236 BINAMIDE-Yb 錯体を用いる触媒的不斉環化付加反応の開発: Yb塩の脱水効果(千葉大院薬) 須藤 幸徳・金子 浩章・山中 正道・有澤 光弘・中川 昌子・西田 篤司
- PB237 シロキシホスフィンのホスフィン合成原料としての利用(首都大院工) 田中 絢子・増井 大・山口 素夫・山岸 敬道
- PB238 アルキンのカルボメタル化によって得られた有機金属化合物のフッ素化反応(静岡理工大理工) 桐原 正之・藤下 このみ・勝又 浩貴・池上 慎一・幡野 明彦
- PB239 シリルカチオンのルイス酸性に及ぼす対アニオンと溶媒の顕著な効果-触媒的炭素-炭素結合形成反応への応用(北大理・JST さきがけ) 原 賢二・秋山 龍人・澤村 正也
- PB240 分子内高配位による反応活性化を利用するトリアルキルビニルシランおよびビニルゲルマンのクロスカップリング反応(徳島大院薬・九大先端研) 新藤 充・松本 健司・宍戸 宏造
- PB241 酢酸[2-((トリメチルシリル)メチル)ベンジル]からのフッ化カリウムを利用したオルトキノジメタン発生法(九大院理) 重 武慶・桑野 良一
- PB242 シリルカチオン触媒により無溶媒条件下で進行するケイ素エノラートの新反応(阪市大院工) 畠中 康夫・村田 実・松村 裕史・南 達哉
- PB243 *o*-スタニルメチル化チオアニリドの1,6-スタナトロピーを経るインドール合成(阪大院工) 笠野 晋広・大平 洋二・南方 聖司・小松 満男
- PB244 不斉窒素官能基によるアリルスズからの遠隔不斉誘導反応における二方立体制御(島根大総合理工) 田村 賢一・西垣内 寛・宅和 暁男
- PB245 シリルヒドリドを水素源とするハロゲン化スズヒドリド触媒による官能基選択的還元反応(阪大院工) 加藤 洋史・芝田 育也・馬場 章夫
- PB246 ジブチルスズオキシド触媒によるアルデヒド類へのアリル基移動反応(千葉大院自然・千葉大理) 青木 崇紘・荒井 孝義・柳澤 章
- PB247 ヨウ化スズ(IV)とヨウ化テトラブチルアンモニウムを用いる α -プロモケトンとアルデヒドのアルドール反応(上智大理工) 大塚 賢・近藤 絢子・増山 芳郎
- PB248 アリル型スズ試薬とN-スルフィニルイミンとの反応位置および立体選択的反応(島根大総合理工) 植永 健治・西垣内 寛・宅和 暁男
- PB249 ハーフチタノセン錯体触媒を用いる非共役ジエンの重合による官能基化ポリオレフィンの合成(奈良先端大物質) 竹本 有光・野村 琴広
- PB250 非対称置換高活性ピナフトラートチタン触媒によるアルデヒドの不斉アルキル化反応(京工繊大工芸) 神田 幸宗・原田 俊郎
- PB251 非架橋ハーフチタノセン錯体触媒を用いるエチレンと多置換オレフィンとの共重合(奈良先端大物質) 板垣 浩司・野村 琴広
- PB252 モリブデン-ビニリデン錯体によって触媒されるアレーンインの開環メタセシス反応(京大院工) 門脇 詳・松田 學則・村上 正浩
- PB253 ベンゾピラニリデンタングステン錯体への求核試剤の1,6-付加に基づくイソクロメンエステルの合成(東工大院理工) 澤田 貴弘・沖田 充司・塩澤 史康・草間 博之・岩澤 伸治
- PB254 イリジウム触媒を用いたビス(ピナコラート)ジボロンによる環状ビニルエーテル類のビニル位C-Hホウ素化(北大院工) 菊池 貴夫・石山 竜生・宮浦 憲夫
- PB255 アミノボランを効率的イミニウムイオン発生剤として用いるアミノ化反応(京大院工) 杉野目 道紀・田中 裕介・蓮井 智章・ウーリン ラース・村上 正

- 浩
- PB256 新規光学活性サラレン-アルミニウム錯体を用いるアルデヒドの触媒的不斉ヒドロホスホニル化反応(九大院理) 齊藤 文内・香月 昴
- PB257 有機アルミニウム試薬を用いる C-F 結合の C-C, C-Cl, C-H, 及び C-S 結合への変換反応(阪大院工) 篠原 吉昭・寺尾 潤・神戸 宣明
- PB258 InCl_3 と Me_3SiBr の組み合わせによるルイス酸性の増大を利用したアルコールの直接アリル化(阪大院工) 齋藤 隆博・安田 誠・馬場 章夫
- PB259 インジウム触媒を用いたアルコールと活性メチレン化合物からのダイレクト炭素-炭素結合形成(阪大院工) 惣明 稔雄・安田 誠・馬場 章夫
- PB260 アルキニルリチウム触媒による 1, ω -ジヨードアルキンの環化異性化反応(京工繊大工芸) 水梨 健太・村松 慶子・原田 俊郎
- PB261 水を助触媒とするピナフトール-リチウム触媒を用いた高エナンチオ選択的シアノ化反応(名大院工) 波多野 学・池野 巧・宮本 隆史・石原 一彰

座長 高井 和彦 (14:25 ~ 15:15)

- B204 ニッケル触媒を用いた二酸化炭素固定化反応による四置換オレフィンの合成(北大院薬・北海道医療大) 清水 一彌・瀧本 真徳・佐藤 美洋・森 美和子
- B205 ニッケル触媒によるアルキンおよびアルケン類のアリルシアノ化反応(京大院工) 中尾 佳亮・湯川 智也・佐藤 淳・尾田 真一・平田 泰啓・檜山 為次郎

座長 三浦 雅博 (15:15 ~ 16:05)

- B206 パラジウム触媒を用いるノルボルネン類のシアノエステル化反応(岡大院自然) 西原 康師・井上 善彰・高木 謙太郎
- B207 アミンのダブル N-アリアル化:カルバゾール誘導体の効率的合成法(東大院工) 中野 幸司・秀衡 裕子・桑原 篤・張 悦・高橋 慶太・檜山 為次郎・野崎 京子

座長 垣内 喜代三 (16:05 ~ 17:20)

- B208 パラジウムおよび銅触媒による加アルコール分解を利用した速度論的光学分割(北大触媒セ・北大院理・SORST & CREST) 徳永 信・青山 洋史・清須 純也・白金 友輝・岩澤 哲郎・大洞 康嗣・辻 康之
- B209 パラジウム触媒を用いる分子間三成分カップリングによる 1,3-ブタジエン誘導体の合成(阪大院工) 佐藤 哲也・荻野 新治・柴田 佳那・三浦 雅博・野村 正勝
- B210 白金触媒によるプロピオール酸類のヒドロアリアル化反応(佐賀大理工) 小山田 重蔵・北村 二雄

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 8 月 23 日 (火) まで:
一般 7,000 円, 学生 4,000 円
当日: 一般 8,000 円, 学生 5,000 円

懇親会 9 月 15 日 (木) 18 時 45 分 ~ 20 時 30 分
於 紫苑館 (大学内)
会費: 5,000 円

参加登録予約申込方法 必ず郵便振替 (口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会) をご利用下さい。通信欄に, 1) 氏名 (連記可), 2) 勤務先・職名 (または学校・学科・講座名), 3) 懇親会参加不参加の区別, 4) 連絡先 (郵便番号・住所・電話番号・FAX番号) を明記の上, 参加登録費

(懇親会費) を添えてお申し込み下さい。8 月 24 日 (水) 以降は当日会場受付 (恵道館2階) にてお申し込み下さい。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4
近畿化学協会 有機金属化学討論会係
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685